

○空き店舗を活用したコミュニティビジネス創出加速事業補助事業 〈新得ステラステーション（新得町）〉

■開店の経過

「新得ステラステーション」は、十勝総合振興局管内の新得町の JR 新得駅構内にあるアンテナショップ。道の補助金を活用し、新得町商工会の運営で開業した。

新得町商工会が、新得駅を中心とした中心市街地の活性化の取組みを行うなか、駅構内の売店が平成 28 年 8 月で閉店することとなった。

駅周辺のにぎわいは重要であり、会員企業に相談するなど、跡地への出店者を探したものの、条件を満たす事業者が見つからなかったため、商工会直営で出店することを決めた（平成 29 年から運営を新得タウンマネジメント株式会社へ移行）。

資金面での苦勞を乗り越え、9 月の開業に向け準備を進めていたが、開業直前になり台風による豪雨の影響で列車が無期限の運休となったため、開業も白紙となってしまった。目標日を失い混乱したものの、準備を継続し、列車の運行再開に合わせ 12 月に開業することができた。

店名の「ステラ」は、店を訪れる人々を星に見立て、多くの人の憩いの場になってほしいとの想いを込めて名付けた。



〔店名ロゴ〕



〔駅構内に設置した店舗〕

■出店のねらい

出店にあたり、駅構内にあるという特性から 2 つのコンセプトを設定した。

一つが、町民が集うにぎわいの場所にする事、もう一つが、町外から訪れる人が土産品や特産品を購入できるアンテナショップとしての機能を持たせることだった。

町民の憩いの場となるよう、それまで駅に無かったテーブルを設置し、人々が集うことのできるコミュニティスペースを作ったことにより、町民や駅の利用者からも好評を得ている。



〔コミュニティスペース〕

■出店の効果

新得駅だけではなく、全道的に多くの駅から売店が撤退している状況にあり、待合室と自販機のみになった駅も多い。そのような駅と比べると新得駅はにぎわいがあり、町民からも「駅がにぎやかでうれしい」との声が寄せられている。

初年度は赤字であったものの、売上は順調に伸びてきており、オープンから3年が経過した今は安定した経営となっている。

商工会が運営することによる利点は、商工会の事務所が駅に隣接しており、混雑時は職員がすぐに駆けつけられるため、店番は1名だけでも十分対応できることである。

店舗は駅の売店の跡地であるため、店舗面積が狭小であり、店舗の配置に苦労したが、隣接する事務所で在庫を保管することでバックヤードだった部分も販売スペースとして利用することが可能となった。

また、開店以来、駅の売店という性質上、来店客から駅弁の要望が数多く寄せられたほか、土産品となる菓子類の充実も求められたことから、町内の飲食店による弁当の新規開発



〔特産品の地鶏で新規開発した駅弁〕

や菓子店の既存商品のパッケージを改良し、土産品にする等、商品開発を行うことができた。これも商工会が運営する強みの一つだった。



〔多くの特産品や土産品を揃える〕

■運営の課題・今後の展開

現在は安定した収益となっているが、本来の目的である中心市街地の活性化や駅のにぎわいづくりのためには、PR イベントの実施や新商品の開発、セールの実施など駅前地区と連携した取り組みが必要と考えている。

店舗の売上や来店客数等の情報は、駅を中心とした中心市街地の活性化を進める上で有効なデータとなっている。

今後も、町民に愛されるとともに、町外から訪れる人々を温かく迎え、駅を中心に新得町ににぎわいを生む場所となるよう取り組んでいきたい。

取材先

■新得ステラステーション

新得町本通北1丁目53番地（新得駅内）

新得タウンマネジメント株式会社（新得町商工会内）

TEL : 0156-64-5324